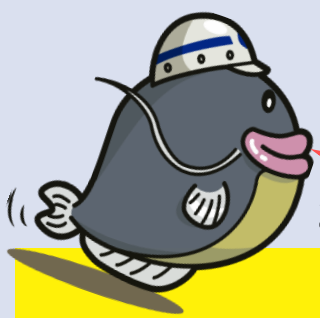


令和6年度 第3回 世田谷区長定例記者会見

令和6年7月26日
世田谷区

来月、防災カタログギフトを配付！



おひとり3,000円相当の
ポイントをプレゼント！



世田谷区 | Setagaya disaster prevention Gifts

せたがや 防災ギフト



スケジュール

- カタログ発送：令和6年8月1日～31日
- 申込締切：令和6年11月30日
- 商品発送：令和6年11月1日～令和7年3月31日

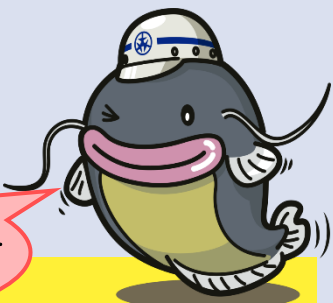
※令和6年5月1日時点で、世田谷区内に住民登録をしている区民が対象



防災カタログギフト 交換商品



必要な商品が選べます



避難生活用品
28点

予防用品
14点

備蓄用品
49点

防災セット
7点

ペット防災用品
3点



第45回せたがやふるさと区民まつり

日時：令和6年8月3日（土）
4日（日）

両日 午前11時～午後9時

会場：JRA馬事公苑、けやき広場、
東京農業大学「食と農」の博物館

主催：せたがやふるさと区民まつり

実行委員会

共催：世田谷区



けやき広場のふるさと物産展



せたがやまつりざん舞！



みこし連合行進と太鼓の響演



子どもみこし&子ども山車



せたがやふるさと
区民まつり会場
MAP



復興支援物産展・能登半島地震災害支援金募集

○能登半島地震復興支援物産展○

能登半島地震で被害の大きかった自治体のうち、新潟県、石川県、福井県の3県を招待して、物産展を開催します。

北陸ならではの物産品が盛りだくさんです。ぜひお立ち寄りください！

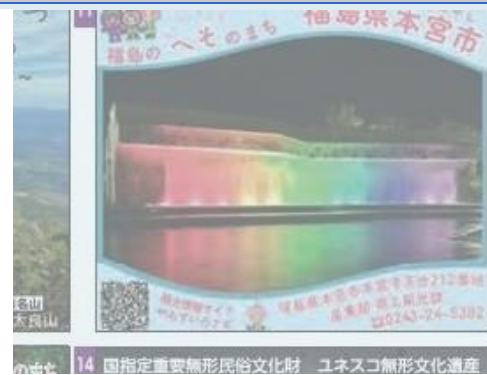
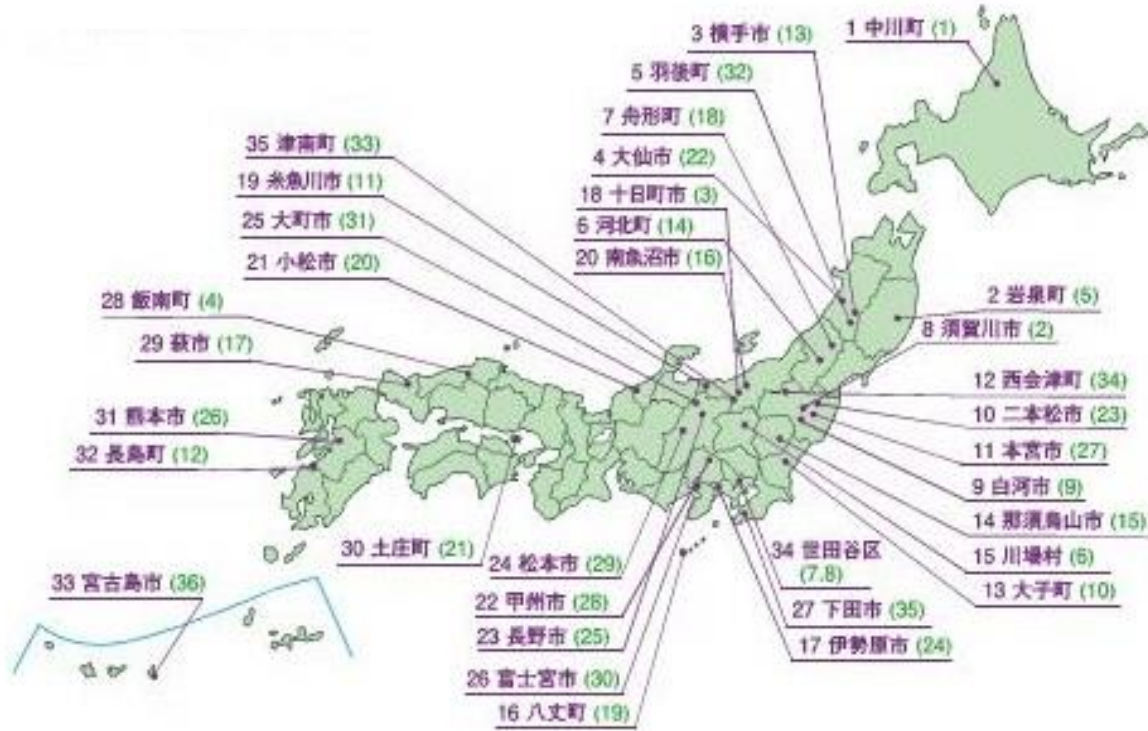
○世田谷区「能登半島地震災害支援金」募金のおお願い○

実行委員会では、被災した自治体の復旧・復興を支援するため、区民まつり会場で支援金を募ります。募金箱は実行委員会テントの他、会場案内等にも置いてあります。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



交流自治体マップ（35自治体）



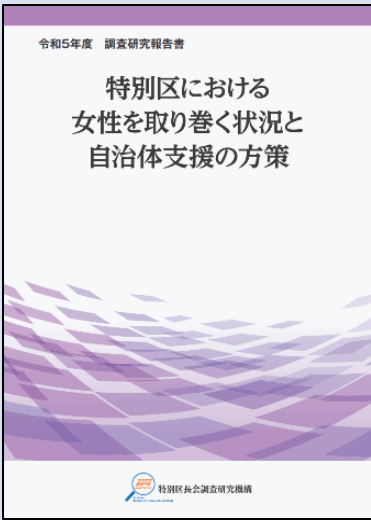
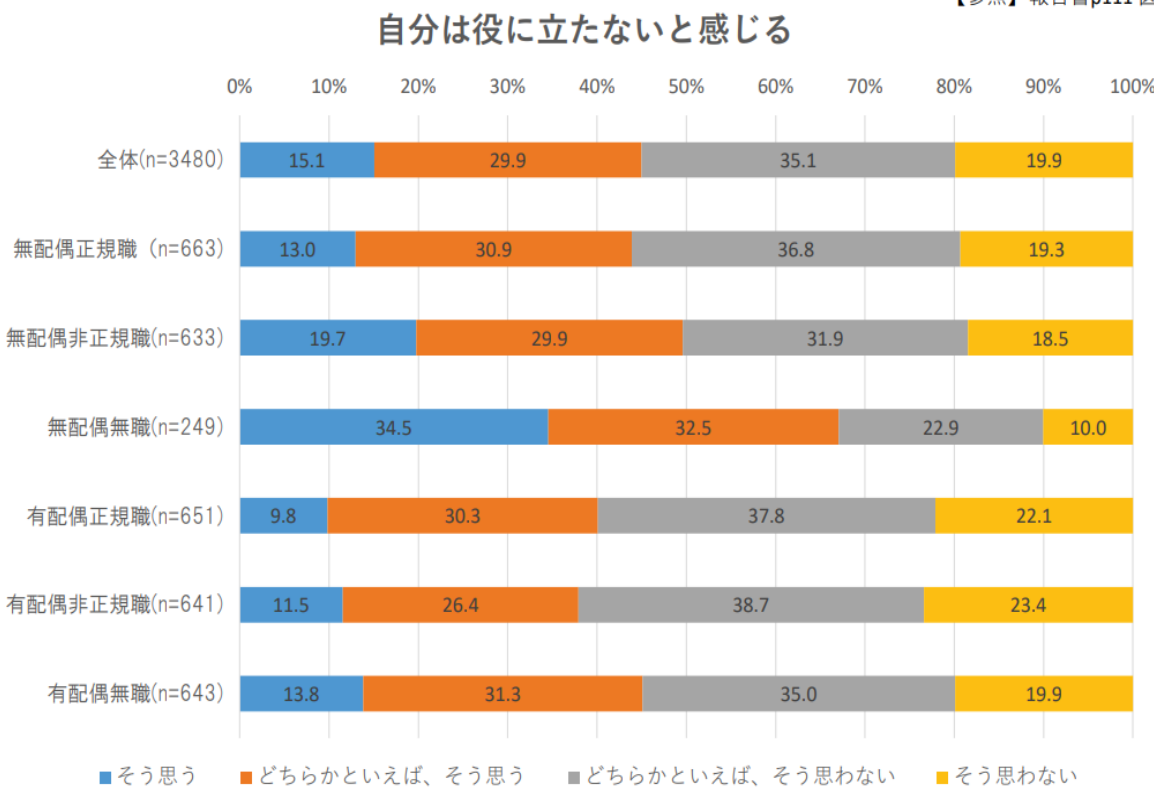
特別区長会調査研究機構 第4回調査研究報告会

特別区における女性を取り巻く状況と自治体支援の方策



①-3 主観的幸福や自己肯定感

【参照】報告書p111 図表3-37



○日時:7月4日(水)

○世田谷区提案のテーマを含め、6つの調査研究を報告

【世田谷区提案による研究会のメンバー】

江原由美子 氏 (東京都立大学名誉教授)

杉田真衣 氏 (東京都立大学准教授)

脇田彩 氏 (お茶の水女子大学助教)

世田谷区、文京区、豊島区、荒川区の職員

令和6年度自治体間連携フォーラム開催

開催日：令和6年7月9日 会場：北海道 中川町役場

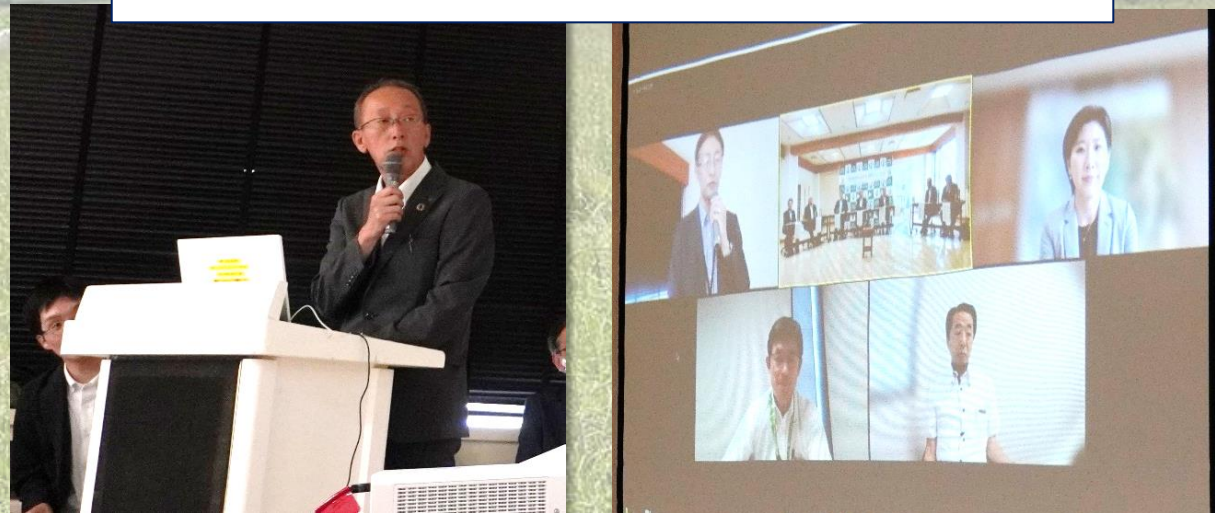
テーマ

地域特性を活かした
交流拠点による地域づくり

▼ 平成27年より開始し、今年で9回目の開催



4 自治体の事例紹介および意見交換を実施



令和6年度第1回総合教育会議

これからのせたがやの学びについて
～子どもたちの多様性や個性を伸ばす学びの場づくり～

第1部 基調講演
教育総合センターを拠点とした地域との連携・
協働による教育事例の発表
中学生・大学生への質問

第2部 第1部の内容に関する
区長及び教育委員会等による意見交換

教育総合センター1階研修室（たいよう）

令和6年7月13日（土）開催

▼国士舘大学 地域連携・社会貢献推進センター長／
文学部教授 村上純一氏による基調講演
テーマ「大学の地域連携と新しいコミュニティのあり方」



「魅力ある学校づくり研究校での事例」の発表▲



▲「日本語を母語としない児童生徒の支援事例」の発表

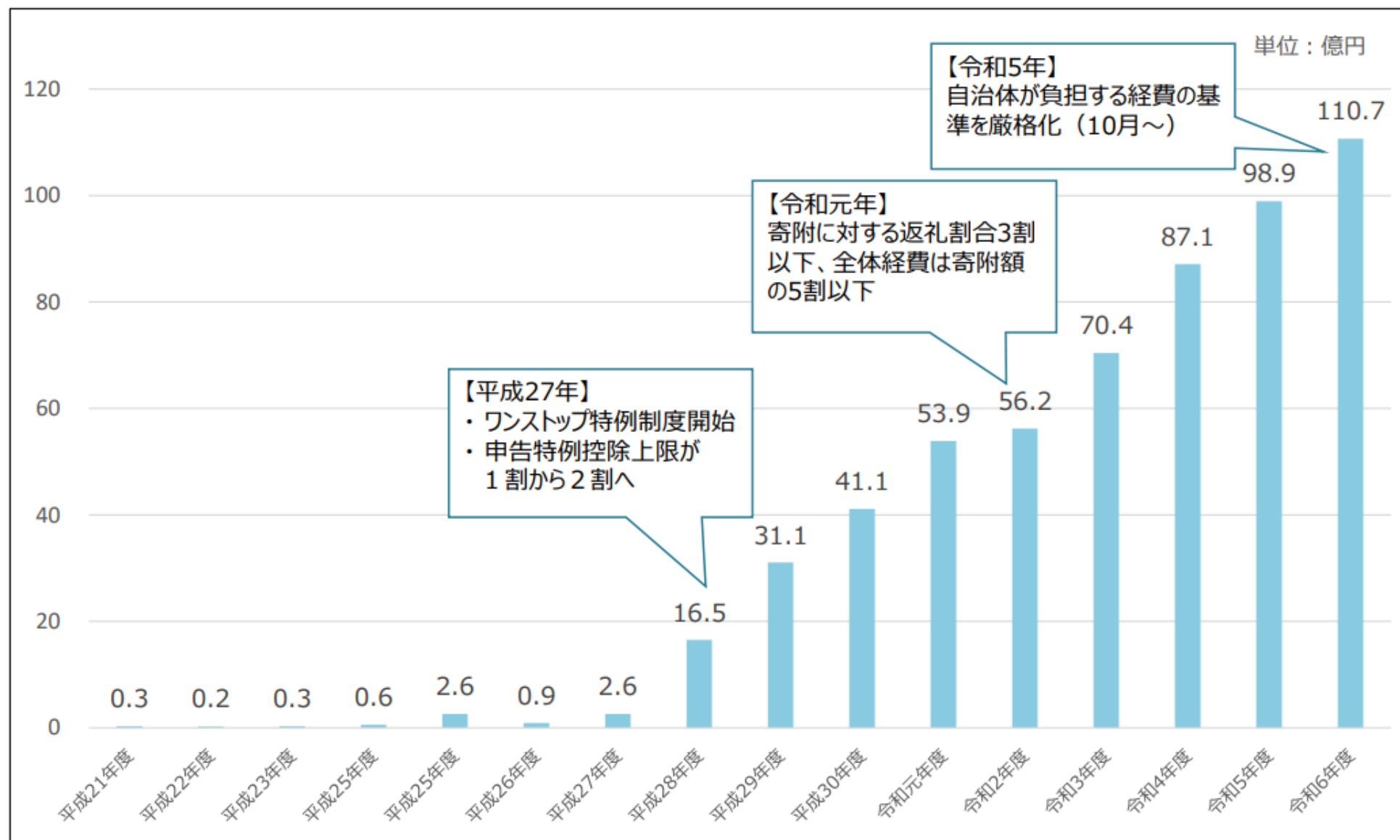


▲区長と教育長からの質問に答える中学生・大学生

▼区長、教育委員等によるテーマについての意見交換



世田谷区からの流出額



※金額は各年度の前年の1月1日～12月31日の所得等により算出された額

世田谷区民会館愛称募集

令和7年度以降から使用する
世田谷区民会館の愛称を募集！

募集期間

令和6年9月1日
～
12月15日

応募方法

区HP、郵送、
世田谷区民会
館受付箱への
投函

応募資格

世田谷区在住・
在勤・在学の方

世田谷区民会館オープニングイベント

リニューアルオープンを記念して6つの多彩な公演を開催します！



8.11(日・祝)

Sold Out!

<シリーズ和・華・調>
世田谷区民会館 柿落とし公演

中村雀右衛門
大谷廣松 ほか
監修：今藤政太郎



©Tomoko Hidaki

10.12(土)

せたがやMusicフェス

公募の区民団体（8組）

ゲスト：曾我部恵一
（サニーデイ・サービス）



11.2(土)

せたがや音楽研究所 特別編
宮川彬良まつり

宮川彬良
玉川美沙
ガイラフィルハーモニー管弦楽団 ほか



©Daisuke

2025 **1.26(日)**

Discovery Setagaya Sounds
Setagaya Super Band

井上鑑
山木秀夫
三沢またろう ほか



©Koichi Morishima

2025 **3.15(土)**

東京フィルハーモニー交響楽団
開館記念特別演奏会

アンドレア・バッティストーニ
三浦章宏
東京フィルハーモニー交響楽団



©上野隆文

2025 **3.16(日)**

せたがやジュニアオーケストラ
特別演奏会

出口大地
アンドレア・バッティストーニ
せたがやジュニアオーケストラ



©鈴木義明

世田谷区民会館見学会

開催日程

第1回 7月15日 (月・祝)

102名 (開催済み)

第2回 7月28日 (日)

124名

第3回 8月22日 (木)

80名

※全て申込は終了

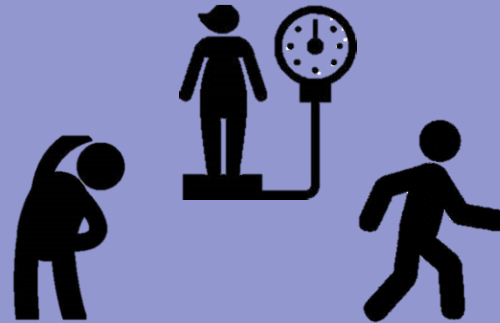
ホールや楽屋、集会室、普段は見られない舞台裏の設備など、新しい世田谷区民会館をツアー形式で見学！



世田谷区国民健康保険健康ポイント事業



【対象者】
国保被保険者で
40歳～74歳
スマホで参加申込可能



【取組み例】
生活習慣病予防等
✓ ウォーキング
✓ 特定健診の受診等



【ポイント付与】
せたがやPayの
ポイントが抽選で
当たる

【参加条件：国民健康保険被保険者40歳～74歳、先着300名】

- 令和6年8月30日までにオンラインで参加申込
- 各自で健康づくりに取り組み、その結果を11月29日までに区へ報告
- 抽選で1口3,000円相当のせたがやPayのポイントが当たります

世田谷区子どもの人権擁護機関

せたがやホッと子どもサポート（略称：せたホッと）



子どもたちの声に耳を傾け、寄り添い、子どもの声を代弁し、
子どもの権利の視点に立った問題の解決を目指します。
つらいこと、心配ごとなど、子どももおとなも気軽に相談いただけます。

仲間はずれにされた。 学校に行きたくない。先生がわかってくれない。
友達とうまくいかない。 行けなくてつらい。 先生にたたかれた。

親とけんかした。
ご飯をたべさせてもらえない。
家庭内で心配事がある。



原則、区内在住、在勤、学校・施設などに通っている18歳未満の子どもを対象

「せたホツと」の特徴

- ・ 子どもの権利の視点に立ち問題の解決を目指す相談機関は、
現在、全国に約 50 自治体、都内では 11 自治体に設置
- ・ 「せたホツと」に寄せられる主な相談内容（例年多い上位 4 種類）
対人関係の悩み、いじめ、学校・教職員等の対応、家庭・家族の悩み
- ・ 新規の相談件数における相談内容と発生場所
約 7 割が「学校」で発生
⇒子どもの権利侵害の事案に対して、区長部局と
教育委員会が一体となり区全体で救済に取り組む
必要があるため、



マスコットキャラクター なちゅ

「せたホツと」は区長及び教育委員会共同設置の附属機関とした

*多くは区市長の附属機関として設置

子どもにやさしい相談ツール「せたホッと専用相談はがき」

- ・ 切手、のり不要
- ・ 書いたら、目隠しシールを貼り、郵便ポストに投函するだけ
- ・ 返事の宛先は、自宅または学校あてなど、子どもが選べる

⇒相談のヒミツを守ります！

- ・ 区内の全小中学校に、
1年間に1人1枚配布中
令和6年6月より、
区立全小学校に常時設置

世田谷区子ども・子育て総合支援センター

せたホッと
はがき相談

ひとりでもがんばらなくていいんだよ
あなたからのはがき、待ってるね！
そのほかに、電話、メール、手紙、FAX、
来ても相談できると、
ひみつはももるから安心してね

マスコットキャラクター
あて

電話 0120-810-293
FAX 03-3439-6777
メール 子ども相談メール専用箱
入力フォーム
https://www.city.setagaya.jp/inquiry/
https://www.setagaya.jp/inquiry/

〒156-8651 世田谷区宮坂3-15-15
子ども・子育て総合支援センター3階
せたがやホッと子どもサポート あて

月～金：午後1時～午後8時
土：午前10時～午後6時
(日曜・祝日・年末年始を除く)

郵便はがき
1568790
3
2026年6月31日まで
(切手不要)

(受取人)
世田谷区宮坂3-15-15
子ども・子育て総合支援センター3階

せたがやホッと子どもサポート あて
〒156-8651 世田谷区宮坂3-15-15
子ども・子育て総合支援センター3階

1 相談したいことを書く
2 左面のシールをはがす
3 書いたところがかくれるようにはりあわせる
4 「キリトリ」の点線で切り取る
5 ポストに出す

切手をはらないで
だせるよ

困っていることを
すぐにかくけつしたいとき、
返事が早くほしいとき、
はがきを出してから2週間たっても
返事がこなかったとき、
そんなときは電話してね！

※このはがきは一度開けると、跡が残ります。

子どもの権利学習（今後の重点実施事業）

子ども向け

「せたホツと」設立当初から、いじめ予防授業を実施

令和6年度より内容を充実し、「子どもの権利学習講座」として

子どもサポート委員、相談・

調査専門員が小・中学校で

出前授業を実施

大人等支援者向け

区立小・中学校の中堅教員の必修研修

区職員の職員研修として実施予定

